

(公社) 東京都ベストコントロール協会 理事 藤田 洋三

去年は台風の接近の為、中止となった調布市環境フェアだったが、今年は前日の雨も朝方には止み、無事開催できました。

午前中は人出も多く『今年は盛大だ』と思ったのですが、午後は少しお客様が減り、ほぼ例年通りの来場者数となった。

東京都ベストコントロール協会からの参加は、カンキョウ(株)2名、タケダサイエンス(株)1名、三洋(株)2名、合計5名で害虫相談にあたりました。

害虫相談は、カンキョウ(株)の若い二人が中心に対応しましたが、相談の内容は、ネズミ、ハチの相談が多く寄せられた。

今年は、ハチの実物を展示したり、ネズミの模型(ぬいぐるみ)を置いて来場者の目を引きつけた為に、相談もネズミ、ハチが多かったようです。

クイズでは、ハクビシンの正解率が一番高く、ハクビシンは今や有名になったと思われます。

この調布市の環境フェアは、約9年前から出展しており、住民の間でもそれなりに『東京都ベストコントロール協会』が認知されつつあるようです。

今後も、継続して出展して、少しでも調布市民のお役に立つことができる様に努力していく所存です。

最後になりましたが、当日会場に顔を出して戴いた玉田会長と三共クリーンシステムさんにお礼を申し上げます。

